

2020年 11月 8日 《 聖 餐 式 》

主 日 礼 拝

①8時半 ②10時半 ③13時半 ④19時

司 会 ②石井 秀人兄

奏 楽
祈 禱 ②小山美枝子姉

賛 美 聖歌496番 ～主よあなたの臨在で～

十 戒
聖 書 ペテロの第一の手紙1章1～9節

特別賛美 ①②宮田兄妹／③④永楽教会聖歌隊

メッセージ 「栄光に輝いた喜びにあふれる」

石井 潤 牧師

聖 餐 式 賛美「主イエスの十字架の血で」

献 金 聖歌229番 「アメイジング・グレイス」

祝 禱 [献金当番：青木姉・石井洋姉]

お知らせ [司会者]

賛 美 ～見つめ続けます～

礼拝にお越しくくださった皆様を心よりご歓迎いたします！
《今週のお知らせ》

- ★共に礼拝をお捧げできる恵みを感謝します。神の守りと助けを祈ります！
- ☆今日は聖餐式です。主の十字架の恵み、復活の希望を豊かに頂きましょう！
- ★今週の祈り会は、○早天祈禱会：月曜朝6時。○木曜祈禱会：午前10時半～19時半～〔大和の祈禱会映像〕。○準備祈禱会：土曜夜8時。
- ☆来週の日曜礼拝直後から、大掃除を行います。どうぞご協力ください！

〔 《 予 告 》 11/22(日)：収穫感謝礼拝 ・ 12/6(日)：執事会 〕

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [11/8- /15]								
Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書	エレミヤ 38-41章	42- 45章	46- 48章	49- 50章	51- 52章	哀歌 1-2章	3- 5章	イゼキエル 1-4章
チェック	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇〇〇

「栄光に輝いた喜びにあふれる」

～私たちに与えられた救いのすばらしさを理解する～

「この救いについては、旧約の預言者たちも、熱心に探求し、調査した。彼らは、自分たちのうちのおられるキリストの聖霊が、キリストの十字架と復活について預言した時、その成就がいつなのかを調べた。…。そして今、それらのことは、天から送られた聖霊によって、あなたがたに福音を語った使徒たちにより、あなたがたに告げ知らされたのである。それは、御使いたちさえも知りたいと願ったほどのものである。」

ペテロの第一の手紙1章10－12節 [現代訳]

本日からペテロの手紙に入ります。第一、第二と二つの手紙がありますが、第一の手紙には、はっきりと、その宛先が書かれています。「…ポント、ガラテヤ、カパドキヤ、アジヤおよびビテニヤに離散し寄留している人たち、」と。この地域を地図で見ると、現在のトルコ、小アジアの北東部に位置する地域です。ペテロと同様に大伝道者として活躍していたパウロはこの地方に伝道に行こうと計画を立てていましたが、主によってはっきりと止められて、ヨーロッパに向けて進むように導かれます。しかし、今回、ペテロによってその止められた地域に向かって手紙が書かれています。彼らは、「離散し」と書かれているように、ある地域から移動するようにして移り住んだということを意味しています。大伝道者はその地域に伝道に行けませんでした。が、クリスチャンたちはお仕事の関係や引っ越しなどによって、それらの福音の未伝地に主の証し人として遣わされ、主の福音の証し人として活躍していたことが想像されます。私たちもそれぞれに不思議な導きを通して遣わされるということがあります。それは、主の証し人としてその地域に遣わされているということなのです。ペテロはそんな人々にこの励ましの手紙を書き送りました。

ペテロはパウロとは違い、主イエス様の直弟子として、その教えを肌身で体験した人物です。人間イエス、しかし、神であるイエスを生々しく体験しました。しかし、その主ご自身が生きておられた時は、生煮えのような信仰者でした。主イエス様の十字架の意味も、ご復活されたことの凄さというものが本当の意味では理解できませんでした。後に聖霊様をいただいて初めて理解することができました。

第一の手紙の最後にシルワノ(パウロの同行者シラスのローマ名)が、また、第二の手紙の最後にはパウロ自身の名前が登場します。それほど、彼らは親しかったのだと思われます。共に殉教の苦しみを通過していたのかもしれませんが。

殉教の苦しみの中で最も大切なのは、救いのすばらしさをきちんと理解することであるとペテロは訴えました。心がくじけそうになるとき、主の御顔を見上げることが難しい時、自分に与えられた救いの恵みのすばらしさをつかみ直すことが大切なのです。